

 「ユニバーサルスポーツフェスティバル」を初開催！

と き フェスティバル:10月19日(水) 午前10時～午後3時30分
前夜祭:10月18日(火) 午後7時～午後8時30分

ところ フェスティバル:区立光が丘体育館(光が丘4-1-4)
前夜祭:区立光が丘区民センター3階多目的ホール(光が丘2-9-6)

19日、区はユニバーサルスポーツフェスティバルを初開催し、福祉施設を利用している障害者など約800人が参加した。
このイベントは、区民に広く開かれたものにしたいと考え、誰もが、障害の有無によってわけ隔てられることなく、互いを尊重し、共にスポーツを楽しむ場として開催した。
ボッチャを始め、スポーツ吹き矢や風船バレー、フライングディスクなどのスポーツ体験を楽しんだ。参加した方は「ボッチャなど初めてやるものでしたが、夢中になって楽しめました。」と話してくれた。
また、前日には、車いすアスリート副島正純(そえじままさずみ)選手による講演会を開催。約200人の聴衆を前に副島選手は、事故により脊髄を損傷し車いす生活になったこと、障害者スポーツと出会ったこと、パラリンピック出場など今までの競技活動を振り返って感じたことなどを語ってくれた。講演を聴いた参加者は、「お話を聞いて、大変、勇気をもらうことができた。2020年の東京パラリンピックはぜひ見に行きたいので頑張ってもらいたい。」と話してくれた。
今回を第一弾として、順次内容を充実させ、将来的には、区民体育大会に並ぶ2大スポーツイベントにしていきたい。

【フェスティバルの様子】



ボッチャの様子



スポーツ吹き矢の様子



ペガコーボールの様子



風船バレーの様子



ラダーゲッターの様子



講演会の様子

【参考】ユニバーサルスポーツについて

ユニバーサルスポーツは競技性そのものが目的ではなく、種目にも様々な工夫が凝らされ、障害があっても高齢になっても、大人でも子どもでも、誰もが一緒に楽しめるスポーツ。

【問合せ】練馬区 スポーツ振興課 振興係 電話03-5984-1948